

問2 システム開発プロジェクトにおけるリスクのマネジメントについて

プロジェクトマネージャ（PM）は、プロジェクトの計画時に、プロジェクトの目標の達成に影響を与えるリスクへの対応を検討する。プロジェクトの実行中は、リスクへ適切に対応することによってプロジェクトの目標を達成することが求められる。

プロジェクトチームの外部のステークホルダは PM の直接の指揮下にないので、外部のステークホルダに起因するプロジェクトの目標の達成にマイナスの影響がある問題が発生していたとしても、その発見や対応が遅れがちとなる。PM はこのような事態を防ぐために、プロジェクトの計画時に、ステークホルダ分析の結果や PM としての経験などから、外部のステークホルダに起因するプロジェクトの目標の達成にマイナスの影響を与える様々なリスクを特定する。続いて、これらのリスクの発生確率や影響度を推定するなど、リスクを評価してリスクへの対応の優先順位を決定し、リスクへの対応策とリスクが顕在化した時のコンティンジェンシ計画を策定する。

プロジェクトを実行する際は、外部のステークホルダに起因するリスクへの対応策を実施するとともに、あらかじめ設定しておいたリスクの顕在化を判断するための指標に基づき状況を確認するなどの方法によってリスクを監視する。

あなたの経験と考えに基づいて、設問ア～ウに従って論述せよ。

設問ア あなたが携わったシステム開発プロジェクトにおけるプロジェクトの特徴と目標、外部のステークホルダに起因するプロジェクトの目標の達成にマイナスの影響を与えると計画時に特定した様々なリスク、及びこれらのリスクを特定した理由について、800字以内で述べよ。

設問イ 設問アで述べた様々なリスクについてどのように評価し、どのような対応策を策定したか。また、リスクをどのような方法で監視したか。800字以上1,600字以内で具体的に述べよ。

設問ウ 設問イで述べたリスクへの対応策とリスクの監視の実施状況、及び今後の改善点について、600字以上1,200字以内で具体的に述べよ。